

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模
 多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料
 老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹
 介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶でのひ
 ら◆鍼灸でのひら治療院 ◆酸素BOX



vol. 259通信
 R4年3月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員 10名)

※3/5(土)-3/11(金)営業自粛の為閉鎖

月	火	水	木	金	土
8	6	6	8	7	5

☆ナイス・ホーム(定員 17名、現在登録者 11名)

☆愛宕の家(定員 17名中入居者 14名)

☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

《3月行事予定》

15日 運営推進会議

13:30-ナイス・デイ

14:00-ナイス・ホーム

※新型コロナウイルス感染状況により
 開催形式は未定

20日 避難訓練

※少しずつ外出等は行っていますが、
 新型コロナウイルスの感染
 拡大予防のため、密になる行
 事は自粛しています。

※今後の行事予定も状況に合
 わせて変更する可能性があります。
 ご了承下さい。

《営業お知らせ》

喫茶でのひら

営業日：月・火・木・金・土/水曜日定休
 時間：9:00-12:30(モーニング営業のみ)
 ※入店制限(10名まで等)あり

酸素BOX

営業日：月・火・木・金・土/水日定休
 時間：9:00-17:00 完全予約制

★コロナ禍により営業休止★

- ・打太鼓(和太鼓)・コーラス
- ・ナイス・キッズ(学童・託児)
- ・鍼灸でのひら治療院

～詳細はお問い合わせ下さい～

ひな祭り
 みんなで準備
 楽しいな♪



登録家政婦、介護スタッフ、看護師大募集

令和4年4月からの加算取得について/S・O・S

新型コロナウイルス発生による諸事情で費用負担が難しくなり、必要なサービスの利用控えや、事業所の加算取得体制の確保が懸念されるなどの事由により、令和2年6月1日付けで各種加算を取り下げおりましたが、約2年が経過した現在、新型コロナウイルス感染予防対策に対してなど、弊社なりの対応基準も構築する事が出来た事により、加算取得に必要な体制も安定的に確保できるようになりました。

今後も健全なサービス提供を継続するために、令和4年4月1日より、一部の加算を再度取得します。

利用者さんへの負担急増にならない加算のみ(下記の通り)取得申請を行います。よろしくお願い致します。

	現行(～令和4年3月31日)	→	変更後(令和4年4月1日～)
ナイス・ケア (訪問介護事業所)	加算なし	→	・介護職員処遇改善加算Ⅰ ※要支援の方は愛西市のみ該当
ナイス・デイ (地域密着通所介護)	・入浴加算	→	・介護職員処遇改善加算Ⅰ ・入浴加算
ナイス・ホーム (地域密着小規模多機能型 居宅介護※予防含む)	・サービス提供体制加算Ⅲ ・訪問体制強化加算 ・総合マネジメント体制加算	→	・介護職員処遇改善加算Ⅰ ・サービス提供体制加算Ⅲ ・訪問体制強化加算 ・総合マネジメント体制加算

工夫して身体を動かそう！/ナイス・ホーム

昨年、私自身が70歳の誕生日を迎えました。今後どのように生きていくのが良いだろうと考えます。体はまだまだ元気。家の中に閉じこもるのはまだ早いし、友人との集まりも大切にしたい...しかし、コロナ禍、高齢者と関わる業務に就く以上は外出控えが当たり前の毎日。

2年前、コロナ禍になって直ぐ、様々な状況への対策のために事業所内の大画面TVがインターネットに繋がるものに見直されました。今、大画面でYouTubeが大活躍しています。

懐かしい歌や映像を楽しみ、健康体操チャンネルを選び、皆で身体を動かしています。コロナ禍だからこそ様々なチャンネルが楽しめるようになったのでしょうか？特に体操は一人で出来るものから、皆で一緒にする動き、音楽に合わせるものまでバリエーションがあり、工夫されていてとても面白いと感じます。コロナ禍の70歳な私。心と身体を動かし、利用者さんと共に楽しい時間を持ちながら、可能な限り、この仕事を続けようと思えます(E・T)

家に入れてもらう事からの始まり/ナイス・ケア

生ごみは台所のボールへ溜めて畑に埋めて肥料にしてきた。ゴミは分別をきっちり行い収集日に出す。Bさんの大切にしてきた考え方や生き方、生活習慣だ。それが崩れ始めた頃に相談を受けた。その頃のBさんは、生ごみはボールに溜められるけど、畑に捨てに行くことができず、埋められないままの生ごみには虫が湧く。虫が湧くから殺虫剤を振りかけていた。

『自分は生活に困っていない。買い物も食事も自分でできる。自分一人で生活ができるから、ヘルパーなんぞ必要ない。』と信念をもって言い切るBさんだった。

遠方の家族の後押しもあり、訪問利用を開始されたのは、昨年10月。訪問する度、玄関先の自転車を見るまではハラハラする。“自転車がない”＝“外出中”では顔を見ることも、家に入れてもらうことすらできないからだ。自転車を確認して「訪問できる」と、ホッとする。

次のドキドキが始まる。玄関のチャイムを鳴らして鍵を開けてもらう。ヘルパーの顔を見て、拒否されるか家に入れてもらえるか...ドキドキだ。

ドキドキを何度も繰り返したが、拒否されずに何とか家に入れてもらえ、Bさんからは、『待ってた！また来てよ！』との言葉も聞けるような関係が始まっていた。

ところが、、今年に入ってから、便器はトイレペーパーで溢れ、床一面の汚染。リハビリパンツが洗濯機で洗われ、食材の買い方も変わってきた。病状の進行は明らかだった。先月末、体調を崩され入院。入院先では点滴を抜いてしまうようだ。詳細は分からない。けれど、一人暮らしを続けていたBさんのあの力強い姿で戻ってきてくれると信じて、退院そして自宅へ帰れるとの連絡を待ちたい。(H・A)

《編集後記》 やっと暖かい日が来たかと思えば、みぞれが降る日もあり...花粉症やコロナワクチン予防接種3回目の副反応に悩まされる人もあり。とどめはまん延防止期間の延長。気力も体力も乱れまくります。引き続き、気を引き締めた体調管理が必要ですね(Y・O)

新型コロナウイルス感染症発生のご報告/SOS

◎発生事業所:ナイス・デイ ◎営業自粛:3月5日～3月11日迄 ※3月12日より通常営業の予定

3月4日(金)通所介護ナイス・デイの営業時間中、熱発している方がいることに気がきました。

家族へ連絡し当日中の受診を依頼。その時点から万が一を考え、感染があったと想定した対策(該当者の隔離に加え、基本の手指消毒や送迎時の換気、消毒清掃・布製品類の滅菌洗濯及び乾燥等の徹底)を開始。

翌3月5日(土)の朝、PCR検査結果『陽性』と連絡あり。即時、保健所へ報告し、指示を仰ぎました。

まず、他の利用者さん及び関係職員が濃厚接触者に該当するかしらないか。これは、保健所が発表しているフローチャートに沿って見極めを行う。その結果を鑑み、最終判断はあくまでも事業所が行うと説明を受けました。

通所介護事業所の営業自粛期間も事業所の判断となります。このフローチャートの結果、濃厚接触者なし、営業自粛は週末のみとする事も可能でした。営業自粛は家族の介護負担増・就業の場及び自社の損失になる等の懸念もありましたが、悩んだ末、この状況を長期化させないためにも、最大限の対策を優先とし“濃厚接触の可能性はある”と判断。

該当する利用者さんの家族及び職員の全員へ事情説明と措置(営業自粛や勤務停止)を報告しました。報告の際には「誰から感染したのか？」ではなく『もう誰が感染してもおかしくないから大変ですね。皆さんも気を付けてください』との心遣いをいただきました。

私もあなたも、皆が“今、持っているかもしれないコロナウイルス”。今後も、その時できる最大限の対策と迅速な判断及び情報開示を行いながら、少しでも健康を損なわない日常の継続を課題に邁進したいと考えております。

今後共、何卒宜しくお願い申し上げます。

※問い合わせ先:0567-26-3699 担当:田口 峰子

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

3月の発送部数 83部

